

KTK ひゅうまん 京都

No. 527 2020年10月号

編集/京都障害児者の生活と権利を守る連絡会 〒603-8324 京都市北区北野紅梅町85 弥生マンション内
編集発行責任者/池添 素 電話&FAX(075)465-4310 購読料 1部80円 年間購読料1,000円(送料実費)

- P1 左大文字 つどめ
- P2 常任委員会から 池添 素
- P3 「ふつうのくらし」を求めて 大西里江
- P4 車いす視点から社会を斬る 92 矢吹文敏
- P5 「障害当事者」である僕の共著が出ました
- P6 電動車いすの昇降機能の有用性について 民谷 渉
- P7 2+2=詩 赤富士文兼
- P8 つれづれあらぐさ 中山 恵美子
- P9 背中を伸ばしてひとと一緒に歩む 68 すぎな
- P10 365歩のマーチ 安藤 史郎
- P11 知っ得情報 松本 美津男
- P12 ありがとうございます・スケジュール

左大文字

「ボラバイト」

熊本の球磨川氾濫による痛ましい災害。コロナ禍の影響で全国から支援者を迎え入れることができずに、県内だけの応援ではニーズに全く応えることが出来ていないこと、とその窮状が訴える報道があった。そこで、県が講じた一計として紹介されたニュースが次のようなこと。県内の学生たちに災害支援の人材として活動してもらうために、6時間の活動で5千円に加えて飲食代1千円を支給するというものだ。長靴に鉢巻きして汗を流す学生たちへのインタビューもあった▲こんな地元で起こった窮状を目の当たりにしているので、ボランティアも減っている。ボランティアとバイトを両立できるので、嬉しいです。多くの人に参加してほしい▲「ボラバイト」だ。この左大文字への私の初投稿は、2002年の4・5月合併号。その時のタイトルがこれだった。金額より体験重視、やりたい仕事探し、自分探しの途上にこうしたボラバイトが重なるのではないかと書いて▲その後、私の関心事はボランティアから離れ、ボラバイトもすっかり忘れかけていただけに驚いた。あわてて、ボラバイトでサイトを検索してみれば相変わらずボラバイト情報は健在だったが、不安なことも▲外国の技能実習生と同様に若者を使い捨てるような情報もあった。若い世代が、社会としっかり繋がって将来を見通すことを支援するような取り組み。これが広がって欲しい。 つどめ



「はたけ」
渡辺あふる

常任委員会から

〈みんな怒ってる①〉

10月1日、菅内閣総理大臣は、日本学術会議が推薦した第25期新会員候補のうち6名の任命を拒否しました。しかも、

任命拒否の具体的な理由は明らかにされず。内閣総理大臣は任命するが、学術会議の推薦にもとづく形式的な任命でこれまで来ていたのに、もともと拒否する性質のものではないし、する権利もないことは明らかなのに打って出た暴挙。

今回の菅内閣総理大臣による任命拒否は、日本学術会議の独立性を侵害し、「学問の自由は、これを保障する」と定めた日本国憲法に背く行為で許せないものです。少し調べれば、日本学術会議は、戦前・戦中に国策協染が確認されてからの対応が、

反省の中で、政府からの独立性

を原則に、日本の平和的復興ならびに人類社会の福祉への貢献を使命として1949年に設立されたものです。

政権が学術研究の評価に介入することで、学界や社会の分断を誘発し、時の政権の見解・意向にそぐわない知見や意見を排除する空気が醸成されていくことに危惧を抱きます。学界が、「忖度学問研究」に強く流れることにストップを。だってみんな怒ってるもん。

〈みんな怒ってる②〉

アメリカの大統領がコロナにかかった。イギリスの首相もコロナにかかった。コロナは誰のものにも忍びよっていく。それ自身は当たり前のことだが、感

あまりにも無謀な振る舞いが多くて、世界中の人が呆れているのではないかと思う。病気になる人のことをとやかく言うこととはばかられるが、感染が分かった時点で、自分以外の人に感染を広めることを避ける手立

に！と腹が立っています。GOT。キャンペーンはトラベルやイートなど経済の活性化を狙ってのことですが、使った人どのくらいいるのかな、ちなみに私は未体験で、何の恩恵も受けていない。なのに、知らない間に1万円ぐらいの割引だったのが、3千円ぐらいに下がっているのだそう。打ち上げ花火

日本でも、陽性がわかっていて、予防対策を取らずに外出して他の人を感染させた人がいたが、その行動に対しての世論の怒りは強かったし、誰もよい行動をしたとは思わなかった。同じことをアメリカの大統領はやってのけ、自分の病状が大丈夫だからと、他人への感染拡大の

だけで後がない、最悪の経済対策。いろいろと腹の立つことが多い毎日。総理大臣の首が変わっただけで、良くなるどころか、ますます国民の生活は苦しくなる。公助があって、安心して歳を重ねたり、障害と付き合いながらの人生を送ったり、子育てを楽しみながら取り組める社会でなくてはと強く思います。そのためには、やっぱりみんなの怒りを集めて、いつかやってくる選挙での意思表示に変えたいと思います。もっとみんな

怒りましょう！

怒りましょう！

〈みんな怒ってる③〉

知らない間に割引金額が変わってる？まだ使ってもいないの

池添素（京障連事務局長）



「ふつうの暮らし」を求めて x

大西 里江

〈三人の育成学級〉

学校教育で大切なもののひとつに、一つのことをみんなでやり遂げる、人と人が互いに学習する集団教育があります。社会に出ていくために人と人とのかわりやつなかりをちゃんと学習していくことはとても大切なことです。春から育成学級に入った娘は、やっと学校にも慣れて、楽しく学習していました。四年生、六年生の男子生徒と共に三人の学級はいつも明るく活気がありました。娘も一か月ほどで慣れて、登校する姿に安堵し、このままこの学校で卒業できると思っていました。しかし、夏休みに四年生の男子児童の家族が引っ越しされることになりました。一学期からは、二人の学級となりました。育成学級は、一人一人に合ったきめ細やかな指導をされ、そのうえ他学級との交流も多く、たくさんの人達と共に学ぶことも多くとても充実していました。

〈とくが〉

秋の運動会の日、私は京都市教育委員会が育成学級の一人学級を認めていないことを知りました。すぐに育成課に連絡すると、「一人になったら近くの育成学級のある学校に通ってもらいます」との返事でした。子どもをコマのように簡単に動かそうとする発言に憤りを感じたことを今でも覚えていてます。一人でも育成学級で娘はこのまま楽しく学習ができると思っていたのに、びっくりのしました。当時、京都市教育委員会育成学級の一人学級を認めない理由が、「三人が集団教育」



という、根拠のない規定でした。

五年生の娘はあと一年で小学校卒業です。六年生で引っ越しても、前の学校に通うことができる特例があります。「娘も来年六年生で、あと一年です。六年生の特例というのがありますが」と言ったらすぐに、「その特例は育成学級では認めていません」と返ってきました。

〈納得できないう〉

障害があっても送迎もたいへんで、送迎が必要な児童がいる学級なのに、一人で通学できる児童に特例があつて、なぜ障害のある子どもはダメなのか、当然納得できません。「娘はこの春今の学校に転校し、育成学級に通うようになりました。落ち着いて学習できるようになった矢先、また来年違う学校に通うのですか?」という、「そうです。規定です」と冷たくあしらわれたことに心が苦しくなりました。でも、この苦しみよりも、もっと苦しむのは娘の方です。大人の勝手な都合で、来年どうなるかわからないのに、今の学級が楽しいと毎朝喜んで登校する姿を見ると、本当になんとかしなくてはいけないと思えました。

その後、何度も娘を連れて教育委員会の育成課に通いました。その時聞いたことばが「結論から申しますと、学校運営は京都市ですが、教職員の給与は京都府です。なので、府の許可が必要なんです」と調べたら、京都府教育委員会は育成学級の一人学級を認めてやっていたのです。

つづく

車いす視点から社会を斬る！

矢吹 文敏（日本自立生活センター）

【私たちの行方は誰が決める】

例えば、「民衆主義の先鋒」

「憧れのアメリカンドリーム」

「世界の警察官」「グローバル

社会の見本」などと言われてき

たアメリカ合衆国。

しかも、私たち障害者の世界

で言えば、わが国で初めて開設

された京都における日本自立生

活センターなどが推進している

「自立生活運動」の発祥の地で

もあるアメリカ。

私たち日本人一人ひとりがア

メリカという国をどのように肯

定し、どのように否定するかは

別としても、とにかく何か大き

なところで根底から崩れ始め

た、壊れ始めたのではないか。

同時にそれは、人間にしか与

えられていない「愛」や「正義」

きたアメリカの建前が、もう一

方の人間である「嫉妬」や「縄

張り」や「嘘」の世界によって

ジワジワと浸食され、亡霊のよ

うに残っていた「世界の警察」

「強いアメリカ」というプライ

ドだけが未練がましく残ってい

るのではないか。

トランプ大統領が「大統領選

挙」という追い詰められた状況

の中で、「新型コロナよりも強

いアメリカ人（である大統領に

ふさわしい自分）」という妄想

が発達した。

つまりそれは、新型コロナに

よって亡くなられた二十万人以

上の国民に対して「新型コロナ

に負けた弱いアメリカ人」とし

てばつきりと切り捨て、その命

を無駄死に扱いしていることに

等しい。

それは、あまりにも可哀そうで、失礼な話ではないか。

あくまでも根拠のない私の想

像でしかないが、亡くなられた

方たちの全体像は、貧困層や移

民地域、有色人種である人たち

が多数であったりはしないのだ

ろうか。残念ながら、アメリカ

から発信される情報自体が二十

万人の内訳について触れたもの

が無く、日本からのメディア特

派員もそのことについて何ら伝

えてはいない。さらに、白人至

上主義という揺るぎの無い差別

構造の中で言えば、もしかして

同じ白人でも弱い白人はアメリ

カ人とは認めたくないというこ

とになるのだろうか。

それであれば、経済・能力主

義、信仰を中心とした教条主義

を優先とした「アメリカンファ

ースト」ということになる。

そう言えば、ホワイトハウス

を中心として発信されるニュー

スからは、白人関係者の姿しか

映ってこない（なるほど、だから

ホワイトハウスと言うのか、と私

自身は妙に納得してしまった）。

私の若い頃からすでに言われ

てきたことだが、「アメリカがく

しゃみをすれば、日本は肺炎にな

る」というほどわが国と密接な関

係にあるアメリカは、最初から対

等なものでは無い。

日本の総理大臣のニュース量

よりアメリカ大統領のニュース

量が多いというのもその実態を

示しているのだが、マスメディア

はそのことにすら気づいていな

いのかも知れない。

日本学術会議委員の任命問題

にしても、菅内閣は既に何年も前

の安倍内閣時代からその準備を

していたことが分かってきた。

安倍内閣を継承・踏襲する、と

言うのはまったくの便法であつ

て、そもそも菅内閣は自分に逆ら

うものは排除するという、より独

裁色の強いものになったのでは

ないか。 あー、怖い、怖い。

「障害当事者」である僕の共著が出ました

本の題は『「連れ合い」と「相方」―「介助される側」と「介助する側」』（井上吉郎・池添素、ウインかもがわ、1200円＋税）です。自分で言うのは面はゆい限りですが、買って読んで「ソン」はしないものに仕上がっています。

☆

本書は、2006年8月12日以降の14年間を叙述の対象としています。僕は、61歳の誕生日直前の2006年8月12日に、脳幹梗塞で倒れました。この日、2人はアサ6時前に家を出て、近くのターミナルで、男の友人と待ち合わせていました。3人で、終点の嵐山へ行き、夏を楽しもうという趣向です。電車の中でも、嵐山に着いた時も、僕は寡黙でした。時間の経過とともに、違和感が広がりました。駅で僕は、腹のものをゴミ箱に戻しました。家に帰った僕はベッドにもぐりこみました。

ベッドに伏せても状態は悪くなる一方でした。「おかしい。どこかに異変が起こっている。数日前のめまいと関係しているのでは」、そう考えた僕は、10年ほど診てもらっているドクターがいる病院に行くことにしました。ドクターに自分の考えを述べてからの記憶はとだえています。処置をされたのですが、記憶はありません。「死んでしまう！」との連れ合いの叫び声が、僕には有効だったとは事後に聞かされたことです。僕は“死から生への復帰”を果たしました。

本の「目次」は以下の通りです。≪序章 「非障害者」の60年／第1章 脳幹梗塞で倒れる／第2章 自死を凶った／第3章 セカンドオピニオンをとる／第4章 京都の2つの病院／第5章 15か月ぶりのわが家／第6章 飛行機に乗って、2つの旅 ①韓国への旅②沖縄への旅／第7章 社会との接点愛を求めて①きょうされんの研修会に参加②佛教大学で講義する

③京都市長選挙で中村和雄さんを推した④「いこいの村」に行く⑤裁判の原告になる⑥障害者の施策をめぐる⑦2016年の参院選の「分析」に挑戦した⑧人びとの憲法／第8章 津久井やまゆり園事件 ①事件を貫く「優性思想」の考え②事件の背景に自己責任論／第9章 「無言宣伝」への参画／終章 胃ろうで「食べる」≫。

<〒602-8119 京都市上京区出水通堀川西入亀屋町
321 TEL075-432-3455 FAX075-882-8053
メール saito@win-k.co.jp>に申し込んでください。
注文もありです。

井上吉郎（本紙編集長）



電動車いすの 昇降機能の有用性について

弁護士・民谷 渉

9月28日に、京都地裁で、ジョナさんの証人尋問がありました。その際に一番の焦点(争点)となったのが、ジョナさんにとって、電動車いすの昇降機能が、どのような意味を持つか、ということでした。証人尋問は、あくまで、ジョナさん個人にとつての、昇降機能の意味合いです。しかしながら、この証人尋問で明らかになった事実は、かなり普遍的なものではないか、と考えられます。

まず、目線の違いです。ジョナさんは、電動車いすの申請時、大学のマンガ学部で学んでおり、デッサンをするために、被写体を様々な角度から捉える必要がありました。

力や筋力の問題で、長時間高い位置に筆を構えることが難しいこともあって、昇降機能を使って、高い位置に筆を届かせる必要がありました。

次に、ジョナさんは、日常生活において、昇降機能を様々な利用しています。まず、書店に行った場合の例からですが、奥行きのない本棚であれば、高い位置にあるものでも、目線を上げることで、視界に入れることができます。しかし、はっきりと焦点が合いませんし、細かい字などは、昇降機能で近づかなければ、平積みされた棚(例えば、雑誌など)などでは、昇降機能で高さを変えないと、そもそも見えないことがあります。書店での支払い

また、ジョナさんは、ヘルパーさんへ指示を出すとき、お互いの顔を40から50センチの距離まで近づけています。ジョナさんの肺活量は、同世代の数%しかなく、非常に小さい声しか出せないのです。昇降機能を使わないでヘルパーさんと話そうとすると、ヘルパーさんがかなり腰を曲げて顔を近づけないといけないことになり、ヘルパーさんの負担になりますし、ヘルパーさんが疲れて距離が離れると、指示が通りにくくなります。もちろん、昇降機能を使わないで、ジョナさんが顔を上げて話そうとすると、ジョナさん

また、ジョナさんは、ヘルパーさんへ指示を出すとき、お互いの顔を40から50センチの距離まで近づけています。ジョナさんの肺活量は、同世代の数%しかなく、非常に小さい声しか出せないのです。昇降機能を使わないでヘルパーさんと話そうとすると、ヘルパーさんがかなり腰を曲げて顔を近づけないといけないことになり、ヘルパーさんの負担になりますし、ヘルパーさんが疲れて距離が離れると、指示が通りにくくなります。もちろん、昇降機能を使わないで、ジョナさんが顔を上げて話そうとすると、ジョナさん

また、ジョナさんは、ヘルパーさんへ指示を出すとき、お互いの顔を40から50センチの距離まで近づけています。ジョナさんの肺活量は、同世代の数%しかなく、非常に小さい声しか出せないのです。昇降機能を使わないでヘルパーさんと話そうとすると、ヘルパーさんがかなり腰を曲げて顔を近づけないといけないことになり、ヘルパーさんの負担になりますし、ヘルパーさんが疲れて距離が離れると、指示が通りにくくなります。もちろん、昇降機能を使わないで、ジョナさんが顔を上げて話そうとすると、ジョナさん

また、ジョナさんは、ヘルパーさんへ指示を出すとき、お互いの顔を40から50センチの距離まで近づけています。ジョナさんの肺活量は、同世代の数%しかなく、非常に小さい声しか出せないのです。昇降機能を使わないでヘルパーさんと話そうとすると、ヘルパーさんがかなり腰を曲げて顔を近づけないといけないことになり、ヘルパーさんの負担になりますし、ヘルパーさんが疲れて距離が離れると、指示が通りにくくなります。もちろん、昇降機能を使わないで、ジョナさんが顔を上げて話そうとすると、ジョナさん

また、ジョナさんは、ヘルパーさんへ指示を出すとき、お互いの顔を40から50センチの距離まで近づけています。ジョナさんの肺活量は、同世代の数%しかなく、非常に小さい声しか出せないのです。昇降機能を使わないでヘルパーさんと話そうとすると、ヘルパーさんがかなり腰を曲げて顔を近づけないといけないことになり、ヘルパーさんの負担になりますし、ヘルパーさんが疲れて距離が離れると、指示が通りにくくなります。もちろん、昇降機能を使わないで、ジョナさんが顔を上げて話そうとすると、ジョナさん

また、ジョナさんは、ヘルパーさんへ指示を出すとき、お互いの顔を40から50センチの距離まで近づけています。ジョナさんの肺活量は、同世代の数%しかなく、非常に小さい声しか出せないのです。昇降機能を使わないでヘルパーさんと話そうとすると、ヘルパーさんがかなり腰を曲げて顔を近づけないといけないことになり、ヘルパーさんの負担になりますし、ヘルパーさんが疲れて距離が離れると、指示が通りにくくなります。もちろん、昇降機能を使わないで、ジョナさんが顔を上げて話そうとすると、ジョナさん

また、ジョナさんは、ヘルパーさんへ指示を出すとき、お互いの顔を40から50センチの距離まで近づけています。ジョナさんの肺活量は、同世代の数%しかなく、非常に小さい声しか出せないのです。昇降機能を使わないでヘルパーさんと話そうとすると、ヘルパーさんがかなり腰を曲げて顔を近づけないといけないことになり、ヘルパーさんの負担になりますし、ヘルパーさんが疲れて距離が離れると、指示が通りにくくなります。もちろん、昇降機能を使わないで、ジョナさんが顔を上げて話そうとすると、ジョナさん

また、ジョナさんは、ヘルパーさんへ指示を出すとき、お互いの顔を40から50センチの距離まで近づけています。ジョナさんの肺活量は、同世代の数%しかなく、非常に小さい声しか出せないのです。昇降機能を使わないでヘルパーさんと話そうとすると、ヘルパーさんがかなり腰を曲げて顔を近づけないといけないことになり、ヘルパーさんの負担になりますし、ヘルパーさんが疲れて距離が離れると、指示が通りにくくなります。もちろん、昇降機能を使わないで、ジョナさんが顔を上げて話そうとすると、ジョナさん

2+2=詩

「もしも」

もしも選べるならば、僕は植物に生まれたかった。

食べる手間も寝る手間も考える必要なく

ただありのまま生きていけそうだから。

あるいは犬や猫に生まれたかった。

生きる意味や死の恐怖など小難しいことに悩むことなく、

ただ一生懸命に生きていけそうだから。

もしも夢のようなことが叶うなら

不老不死の命を授かりたかった。

すべての悩み、すべての欲求をいつまでも追い求めて

生きていけるのはとても幸せだと思ふから。

全てもしも。もしももしもだ。仮定の話で架空の話だ。

もしもなどないこの僕は悩んで迷って

いつか死ぬだけのただの人間なのだから。

「空いくさ」

ふと見上げた空の色、真っ二つに割れていた

進む先にはどんより灰色。一面を覆う重たい雲

振り返ってみれば薄い青。白いお日様、晴れた空

まるで異なる二つの模様が、空を二つに分けている

どちらの色が最後に勝つか

空の陣取り、未だに渦中

「雨降り続く」

毎日毎日雨が降る

なんでこんなに雨が降る

男の子は首を傾げた。

ねえねえ神様天国の

ダムの修理はまだかしら

女の子はつぶやいた。

いつまで続くか分からない

雨の降る空見上げてる

てるてる坊主の行列は

じっと空を見上げてる。

「河原のトンビ」

河原で昼食食べていた

気づけば地面に大きな影

見上げてみれば翼を広げたトンビが二羽

円を描くように飛んでいる

狙いは手元の牛井か

それとも隣の家族連れ

彼らが食べてるフライドチキンか

緊張とともに見上げる空をトンビは何度もくると回る

隙を見いだせなかったのか結局降りてもこないまま

ぐるりと回って飛んで行った

そんなある日のそんな昼下がり



つれづれあらぐさ

あらぐさ福祉会は長岡京市にある社会福祉法人で、障害のある人たちの暮らしを支える事業を行っています。1986年に無認可の共同作業所を開所して以降、日中の通所から生活の場、ヘルパー事業所等、地域で暮らし続けるために必要なものを作り出してきました。今回の連載開始にあたり、「障害者の喜びと悲しみ、家族の喜びと苦悩、職員の働き甲斐と先が見えない苦悩…そういうことが浮き彫りになればと思います」とお話をいただきました。日々自分が経験していることや感じていることを通して、それぞれの一場面を綴れたらと思います。なお、内容については個人情報に配慮して構成しています。

場面⑩ 65歳目前、

これからをともに考える

障害福祉サービスの利用は、65歳を迎えると介護保険優先となり、利用するサービスの見直しを求められます。いわゆる「65歳問題」です。

介護保険優先原則については「障害のある人が65歳を超えても必要とする支援を自ら選んで利用できるよう」、きょうされん等の団体が訴えたり、裁判が起こったりしています。

行政の判断にもよりますが、長岡京市の場合は一律に介護保険へ移行というわけではありません。ご本人の意向や今後の生活について検討し、介護保険と重複するサービスは介護保険へ、障害福祉サービス特有のものは必要な手続きを経て継続となります。

この間、9月末に65歳を迎える方の将来について、ご家族と話し合ってきました。介護を担っているお兄さんからの相談で、その後「終のすみかを考えていきたい」という申し出もありました。関係者が集まった会議や懇談も行いながら、あつという間に時間が経ちました。

食にこだわる彼は、グループホームでお刺身を味わいます。桜鯛、ホタルイカ、しらす等、旬の一品がテーブルに並びます。納豆も好きで、サイドテーブルに置かれていると手を伸ばしますが、好みでないものは口に入ると勢いよく飛ばします。キムチ、明太マヨ、スパムなど新しい味にも挑戦し、人生で初めての海ぶどうは不思議そうに食べていたそうです。

入居しているグループホームは365日開所とはなっておらず、週末や祝日、長期休暇は自宅に帰省しなければなりません。一方、介護保険の施設介護サービスを利用（例えば、特別養護老人ホームに入所）すれば、

自宅帰省の必要はありません。「自分がいつ倒れるか分かれればいいが、こればかりは計算できない」「自分がしっかりしているうちに、弟のことをちゃんとおきたい」という思いから、お兄さんからは敢えて介護保険へ移行する選択肢も挙げられました。

話し合いの中ではご家族の本音から、「家族介護ありき、家族任せの地域生活」「あらぐさが向き合うべき問題」を突きつけられました。話し合いを始めた当初とほぼ何も変わらないまま65歳を迎え、当面は今の生活を続けます。食事前になると、ベッドの上からリビングを見て期待しているご本人の姿―「慣れ親しんだ環境で、豊かな食事を楽しむ生活」を阻む壁をどう越えるか、方法を探しています。

中山 恵美子（あらぐさ福祉会）

背中を伸ばばつてつとつと一緒にならば

すぎな (訪問看護師)

67 選べない

☆

「子供は親を選べないから。」
私が言うと、周囲の空気が凍り

「うちの親族にも、あちらの親族にも問題はなかったのに、なんでこんなことになってしまったのかしら。」先天性疾患をも

ただ、選べないこととの向き合い方は、人それぞれのように思う。必死で抗う人、流される人、深いところに押し込めて蓋をする人、理屈で解決できなくなりパニックになる人、冷静に受け止められる人ばかりではない。

付き、次いで、「それは言っただけじゃない。」感情を押し殺した声で義父が言った。今思うとどうしてそういう話になったのか、前後の脈絡は全く覚えていない。覚えてるのは特に喧嘩をしていただけ、言い争っていた場面ではなかったということ、夕食を外で食べるため義母の運転する車に家族みんなに乗っている時だったこと、私が小学生だったことぐらい。何故そんなことを言い出したかも、詳細は覚えていないのに私がその言葉を言ったことと、家族の平和な時間を潰してしまった私に対する、その時の義父の反応だけがくつきり頭に残っている。

頼りにしていた長女に先立たれ、70歳間際の父親はがっくり肩を落としていた。そろそろ家業も引退して、娘に婿でも取って、と将来を描いていた矢先だ

配していた合併症もなく、ミルクも良く飲んで元気に手足をバタバタさせて遊んでほしいと要求する。可愛くて仕方がない孫を持ち、幸せいっぱいのおばあちゃんになれた。ただ、Bちゃんも選べない家族と一緒に揺れている。

病院に行かせていたら。病院でもっと早く抗体検査を受けさせたら。今更だったが、後悔を数えてもきりがなかった。「私

振りまくようになってきた。心配して合併症もなく、ミルクも良く飲んで元気に手足をバタバタさせて遊んでほしいと要求する。可愛くて仕方がない孫を持ち、幸せいっぱいのおばあちゃんになれた。ただ、Bちゃんも選べない家族と一緒に揺れている。

「選べないことを受け入れて、新たな歩みを始める」と簡単に言うことができないうちは、今日も選べない家族と一緒に揺れている。

遅れで治療も何にも選べなかった。Aが言うから。庭が見えるここにベッド置いて、久しぶりにAとゆっくり過ごしたなあ。」

「それでも、生きててほしかっ

☆

「それでも、生きててほしかっ

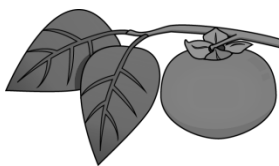
人生の中で選べないことがある。運命と片付けるのが嫌な方

人生の中で選べないことがある。運命と片付けるのが嫌な方

人生の中で選べないことがある。運命と片付けるのが嫌な方

人生の中で選べないことがある。運命と片付けるのが嫌な方

人生の中で選べないことがある。運命と片付けるのが嫌な方



365歩のマーチ



7ちいさな親切

母の化粧道具の入ったカゴから化粧道具を出すのがゆいちくんの朝の日課になっています。最近では、道具を出していいじつは散らかすだけではなく、母の顔にくっつけて化粧のつもり。そうじきを持って小声で「ブーン」と言いながら一所懸命左右に動かし、おそうじをしているつもり。道具を見るとそれを使っている大人を記憶のなかからよみがえらせ、自分でも再現することを楽しんでます。「〇〇のときは△△だよな」といろんなことがゆいちくんのなかでつながってきたようです。

☆

鼻水が出ていたので念のため保育園を休み、父とゆっくりと

過ごしていたある日の夕方。横になつてのんびりと本を読んでいた父のもとに、寝室から母の短パンを持ってやってきました。いろんなものを持ってきては「どうぞーありがとう」というやりとりを楽しむようになってきたので、「あい！」とさし出されたズボンを「かあかのズボンだね、ありがとう」といつものように受け取りました。

その後、また本の続きを読もうと思ひ、ズボンを脇に置くと「えーん」と怒り、「そうじゃない」と自分の思いとはちがうということを訴えているゆいちくん。（受け取ってもらうだけではないや？もしかしたら、ズボンを見たことで母を思い出してさみしくなっているのかな？）と思ひ、「か

あかのズボンやなあ、早く帰ってきてほしいね」と言つてズボンを彼に返すと、うなずきながら受け取ります。

そして、すぐにまた私にズボンを渡してきます。（母を思い出したわが子の思いに共感できた父、そして受け取ったズボンをすぐ脇に置くとまた自分の思いを受け止められていないと思つてしまうのでは…と考えズボンをしばらく持っていた父。だてに日ごろから子どもと関わっていないぞ）と思ひながら「ありがとうね。帰ってきたらどうぞしようね」と言うので、しばらくするとまた「えーん」。

（???）。何を求めているのかわ

からず、なんとなく「とおどがはくの？」と聞くと「うん、うん」とうなずきます。（ほんとかな…）と確信をもてないまま母の小さなズボンにからだをねじ込むと、何やら満足そうなゆいちくん。どうやらズボンをはいていなかった父に、親切にズボンをはくように持つてきてくれたようでした。

「ぼくのようにかせひくなよ」とも言いたかったのでしょうか。なんと親孝行な息子。…小さな親切、ありがとう。30分後、仕事から帰つてきた母が、自分のズボンをピチピチになりながらはいている父を見て絶句したことは言うまでもありません。

「いや、あの、ゆいちくんがはけて言うから…」と別に慌てなくてもよいのにあたふたとしながら言い訳をしていた父でした。

安藤 史郎（あかつきひばり園）



知っ得情報

介護（福祉）タクシー（上）

松本 美津男

4年前、車いすやストレッチャーに乗ったまま利用できる介護（福祉）タクシーを共同で配車する京都市福祉タクシー共同配車センター（電話075-863-5523）参加事業者を紹介しました。

今回は参加事業者以外のところを紹介することにし、主にインターネットで調べたところ予想以上に増えましたので、まず、京都市内6行政区の事業者名と電話番号を紹介し、残りは次号以降に紹介します。

〈北区〉

有限会社みどりケア 491-8822 あひる介援隊 467-3123

なおちゃん福祉タクシー 090-1964-7585

ゆきちゃん介護タクシー 722-3121

〈上京区〉

介護タクシーわかば 451-0261 京都エスコート 080-2507-3819

〈左京区〉

ゆり・かな福祉介護タクシー 090-6606-6100

介護タクシーこゆき 080-1437-7971

メルセデス・ベンツの福祉輸送 株式会社東山咲楽 771-6565

〈中京区〉

福祉タクシーつばさ 090-4295-9220

〈東山区〉

介護タクシー・五条 531-1220 ライフサポート聖 531-5383

〈下京区〉

介護タクシーみやび 341-7861 ハート介護タクシー 321-3335



あなたもぜひ 仲間に

サロン・サークル・地域活動展開中
生活支援スタッフ（資格不要）募集中
介護職員（資格要）募集中

ひとりぼっちの高齢者をなくそう
元気な高齢者はもっと元気に

「よろず相談」承ります（随時）



あなたも支える存在に

京都市北区紫野東野町1-5
電話075-432-3636

命の平等をかけた、 無差別平等の医療と 福祉の実現をめざす

働くひとびとの医療機関です

看護師・薬剤師・医師や医療技術者を

目指す方をご紹介ください



京都民主医療機関連合会

〒615-0004 京都市右京区西院下花田町21-3 春日ビル4階

TEL 075-314-5011(代) FAX 075-314-5017

Home Page <http://www.kyoto-min-iren.org>

e-mail: info@kyoto-min-iren.org

ありがとうございます

年会費 川手秀己・田場智代子・松本慎一

(敬称略・2020/10/10)

■生かそう憲法 守ろう9条 11・3 憲法集会in京都 日時:11月3日 13:30~ 場所:円山野外音楽堂 内容:永田和宏さん(歌人、細胞生物学者)「コロナ危機から見える社会と憲法」の話など。 問合せ:憲法9条京都の会(050-7500-8550)

■展覧会<幕末・近代の出土文字資料> 日時:~11月8日 場所:京都大学総合博物館 内容:京都大学構内には、いくつかの遺跡が所在しています。それらから出土した遺構・遺物等を紹介する、シリーズ「文化財発掘」の6回目は、幕末・近代における出土文字資料を主題に設定しています。発掘調査の結果、各遺跡から、同時期の文字を墨書・釉書き・印刻した土器や陶磁器・瓦などが、数多く見つかっています。幕末・近代の京都大学構内を特徴づける、土佐藩白川邸・第三高等学校・京都帝国大学・清風荘等に関わる資料を中心に展示を行います。 観覧料:400円 問合せ:753-3272,(京都大学総合博物館)

■特別企画展<小野竹喬・春男一父と息子の切ない物語— ONO CHIKKYO・HARUO-Heartful Story of Father and Son> 日時:~11月23日(月・祝) 場所:京都府立堂本印象美術館 内容:日本の自然を穏やかに見つめ、明るく澄んだ色彩によって情緒豊かな風景を描いた小野竹喬(1889-1979)。岡山県笠岡に生まれた竹喬は、14歳のときに日本画家になると決意して京都の竹内栖鳳に師事しました。1916年に文展で特選を受けましたが、翌年には新たな芸術活動を志して土田麦僊らと国画創作協会を結成します。戦後には明るく柔らかな色調の表現を追求した風景画で新境地を拓きました。竹喬には、日本画家を目指していた長男・春男(1917-1943)がいました。春男は京都市立絵画専門学校を卒業し、画家として歩みはじめた矢先に太平洋戦争の召集令状を受け取り、翌年26歳で戦死しました。期待をかけていた息子を失ってしまった竹喬は深い悲しみに暮れます。 観覧料:510円 問合せ:463-0007(堂本印象美術館)

■展覧会<文房四友と朝鮮ソンビの世界> 日時:~12月8日 場所:高麗美術館 内容:朝鮮王朝(1392~1910)のソンビ(有徳儒者)に代表される文人たちの美徳意識あふれる文房具や家具を紹介します。 観覧料:500円 問合せ:491-1192

京障連の総会と記念講演会のお知らせ

■総会 日時:11月23日(月、休)2時~2時20分

場所:福祉広場ホール

内容:①規約改定②代表委員の選出

■講演会 日時:11月23日(月、休)2時30分~4時

場所:福祉広場ホール

内容:テーマ&演者

「障害者と共に歩んだ京障連の50年」松本美津男さん(京障連会長)

問合せ:465-4310(京障連)

